

# Jabra Whiteboard Application

## ユーザーガイド

Version 3

- 1 インロダクション
  - 1.1 概要
  - 1.2 始める前に
  - 1.3 System Requirement
- 2 Jabra Whiteboard appの利用
  - 2.1 Appのダウンロードとインストール
  - 2.2 ストリームする領域の定義
  - 2.3 領域定義した スナップショット"Snapshot"の撮影
  - 2.4 プリセット"preset"の設定と保存
  - 2.5 Whiteboard app設定の構成
  - 2.6 共有Whiteboard機能のデュアルビデオストリーミングの見せ方

## 1 イントロダクション

Jabra Whiteboard アプリを使用すると、Jabra PanaCast デバイスを使用して物理的なホワイトボードをストリーミングできます。

アプリで物理的なホワイトボードを領域として定義することで、たとえば、会議や教室で見つかった物理的なホワイトボードをアプリから表示できます。

物理的なホワイトボードのビデオ ストリームは、Microsoft Teams、Zoom などのビデオ会議ソフトウェアを介して、リモートの参加者とリアルタイムで共有できます。

このアプリは、Jabra PanaCast ビデオ会議カメラでのみ動作します。

### 1.1 概要

Jabra Whiteboard アプリには、1080p 解像度 (1920 x 1080 ピクセル) でのフル HD サポートと、輝度やコントラストなどの画像属性を調整する機能が含まれています。

アプリを使用すると、次のことができます。

- 180° の視野で見えるホワイトボード (または定義された領域) をキャプチャします
- 最大 3 つ のホワイトボード **プリセット**を保存
- コンピュータのフォルダに画像として保存する**ホワイトボード スナップショット**を作成します
- 2 つ のビデオ ストリームを同時に表示します。例: **カメラ経由でホワイトボードを共有する**機能を使用して、ホワイトボードと追加のコンテンツを共有する

### 1.2 始める前に

アプリを使用するには、Windows PC で Jabra PanaCast デバイスと物理的なホワイトボードを使用する必要があります。

次のようなさまざまなタイプの物理 (ホワイト) ボードを使用して領域を定義できます。

- 従来の黒板
- 従来のホワイトボード
- 黒のマーカーが付いた白く磨かれたホワイトボード

- ガラスのホワイトボード
- インタラクティブなホワイトボードまたはスマートボード
- 壁の領域またはその他の十分に照らされた表面

### 1.3 System Requirement

アプリを実行するための最小システム要件は次のとおりです。

- Microsoft Windows 10 (64 ビット) 以降
- Intel Dual Core i5 Gen 5 CPU / AMD Ryzen 5 CPU 以上
- 8GBのRAM
- ファームウェア バージョン 1.3.10.8 以降の Jabra PanaCast ビデオ会議カメラ

## 2 Jabra Whiteboard appの利用

アプリをダウンロードしてインストールすると、定義されたリージョンからコンテンツをストリーミングできます。たとえば、会議室のホワイトボード。

その後、ストリーミングしているホワイトボードにメモを取ったり、さらに書き込んだりする場合は、ホワイトボードのスナップショットを取得して画像として保存できます。

さらに、最大 3 つのプリセットを設定して保存することもできます。これにより、Jabra PanaCast デバイスの 180° の視野内にある最大 3 つの異なる定義済み領域を事前に定義してストリーミングできます。

### 2.1 Appのダウンロードとインストール

[jabra.jp/supportpages/jabra-panacast#/8100-119](http://jabra.jp/supportpages/jabra-panacast#/8100-119) から Jabra Whiteboard アプリをダウンロードし、インストール ウィザードを実行します。

### 2.2 ストリーミング用の領域“Region”の定義

1. Jabra Whiteboard アプリを起動します
2. プレビュー ウィンドウの上部ペインで、黄色の四角形をクリックしてドラッグし、ストリーミングする領域を定義します。定義された領域のサイズを大きくするには、黄色の四角の角を目的のサイズにドラッグします
3. 定義したホワイトボード領域を確認するには、下のペインで [Done“完了”] をクリックします。

Jabra Whiteboard アプリは、共有可能なコンテンツ ウィンドウで定義された領域をストリーミングするようになりました。

### 2.3 領域定義した スナップショット“Snapshot”の撮影

Jabra Whiteboard アプリでは、ホワイトボード (または定義された領域) のスナップショットを撮って、コンピュータのフォルダに画像として保存することもできます。

通話中に定義されたリージョンのスナップショットを取得するには:

- 共有可能なコンテンツ ウィンドウで、クリック



### 2.4 プリセット“preset”の設定と保存

プリセットは、保存した物理ホワイトボードの定義済み領域であり、後で再利用できます。

Jabra PanaCast の場所が変更されず、ストリーミングしている物理的なボードとの関係が変わらない限り、プリセットを使用すると、その後のビデオ会議の時間を節約できます。

Jabra PanaCast が固定された場所に配置されている場合 (つまり、壁に取り付けられているか、毎回別の会議場所に移動されるデバイスとは見なされません)、プリセットは事前定義された地域を記憶します。

ただし、Jabra Panacast が別の場所に移動した場合、またはホワイトボードが固定された場所がない場合 (モバイル ホワイトボードなど)、以前に保存したプリセットをリセットし、新しいプリセットを再構成する必要があります。

最も使用頻度の高い定義済み領域など、最大 3 つ のプリセットを定義して保存できます。プリセットを保存したら、共有可能なコンテンツ ウィンドウでそれらを切り替えることができます。プリセットを削除することもできます。

### プリセットを設定して保存する

1. 上部ペインのプレビュー ウィンドウで、黄色の四角形をクリックしてドラッグし、ストリーミングしたい地域を定義します。

2. 下部ペインで、3 つ のプリセット ボタンのいずれかをクリックします。

3. プリセットを定義済みのホワイトボード領域として保存するには、**[Save]** ボタン

みのプリセットを選択すると、プリセット ボタンは次のようになります。

### プリセットを削除する

1. 下部ペインのプレビュー ウィンドウで、削除するプリセットのプリセット ボタン

2. 削除するには、クリック

### 保存したプリセットを切り替え

• 共有可能なコンテンツ ウィンドウで、ウィンドウの下部にカーソルを合わせて次のボタン

## プリセットをリセットするか、新しい定義済みリージョンを選択

- 共有可能なコンテンツ ウィンドウで、**[Configuration“構成”]** ボタン  をクリックします。
- [Setup Whiteboard view]** をクリックし、変更を加えて、必要に応じてプリセットを保存します。

### 2.5 Whiteboard app設定の構成

設定ボタンを使用すると、定義した領域の明るさやコントラストを変更するなど、さまざまな設定にアクセスできます。画像属性に加えた変更はすぐに保存され、ビデオ ストリームに反映されます。

さらに、**[Configuration“構成”]**  メニュー内に **[Setting“設定”]** メニューがあり、**アプリのスタートアップ動作、ホワイトボードのスナップショットの場所を変更したり、カメラ経由でホワイトボードを共有する機能を有効にしたり**できます。

### 2.6 共有Whiteboard機能のデュアルビデオストリーミングの見せ方

追加のビデオ ストリームを共有したい場合は、Jabra Whiteboard をビデオ デバイスとして選択し、定義した領域をメイン カメラ ストリームとしてストリーミングできます。

これにより、プレゼンテーションなど、共有したい他のコンテンツと一緒にホワイトボードをストリーミングできます。

追加のビデオ ストリームを有効にするには:

- shareable content window “共有可能なコンテンツ ウィンドウ”で、
- [Configuration“構成”]** メニューで、**[Setting“設定”]** をクリックします。
- [Setting“設定”]** メニューの **[Share Whiteboard Via Camera “カメラ経由でホワイトボードを共有”]** 機能で、スイッチを切り替えます。